



住まいのヒント 【おうちで冬物洗濯】



冬物のお洋服はデリケートな素材が多く、クリーニングに出す方も多いのではないのでしょうか。今回はおうちで上手に手洗いするコツを、アイテム毎にご紹介します。(※必ず洗濯表示をご確認ください。)

■ ニットのセーター

ぬるま湯におしゃれ着用洗剤を表示通りに溶かし、袖口や襟ぐりなど、汚れが目立つ部分を優しく握るようにして下洗い。その後、たたんでネットに入れ、洗剤液に入れて押し洗い。2回すぎ、洗濯機で約30秒脱水し、形を整えて干す。できてしまった毛玉は、目の荒いスポンジやT字カミソリなどで取り除くことができる。

■ ニットの手袋

他のニットアイテムを手洗いする際、洗いたいニットの手袋をはめたまま押し洗いすれば、一緒にきれいに洗うことができる。

■ ダウンジャケット

スポンジの固い面におしゃれ着用洗剤をつけ、襟元や袖口など軽くたたくようにして汚れを落とす。ぬるま湯におしゃれ着用洗剤を表示通りに溶き、スポンジに含ませてやわらかい面で表面全体を撫で洗う。

浴室内で手早くシャワーをかけて表面をすすぎ、1分脱水を3回繰り返す。なるべく中に水が浸透しないように流すのがポイント。

干す時はよく振りさばいて、ダウンが片寄らないように整え、ファスナーを開けて風通しがよくなるようにして吊るす。



なんでもランキング

桜が見頃のこの季節、お花見に出かける予定の方も多いのではないのでしょうか。今回ご紹介するのは、お花見に関する2つのランキングです。

「花見を楽しむ方法」では、手作りのお弁当やホットドリンクなど、皆に喜ばれる持ち寄りの品がランクインしています。屋形船やライトアップなど、風情のあるお花見を楽しむ方も多いようです。「花見の幹事をやって失敗したこと」では、なるほど！と納得してしまう項目が並んでいます。特に会社でお花見の幹事を任された方は、参考にしてみてください。

花見を楽しむ方法

1位	手作りのお弁当を持っていく
2位	桜をライトアップする
3位	屋形船に乗って川から桜を眺める
4位	ホットドリンクも用意していく
5位	皆で買出しをしてテンションを上げる

花見の幹事をやって失敗したこと

1位	場所を確保できなかった
2位	食べ物や飲み物が足りなかった
3位	防寒グッズを用意していなかった
4位	雨天対策をしていなかった
5位	トイレから離れた場所を確保してしまった

gooランキング調べ

家づくりのヒント



【狭小住宅の設計ポイント】

土地探しを始めて、都心部の便利なエリアを希望すると、土地の狭さという問題に直面します。狭小住宅を建てる際に気をつけるべき注意点や、設計のポイントをご紹介します。

■ 部屋の狭さを解消する注目ポイント

一つめは「天井の高さ」です。面積は同じでも、天井が高いと空間が広く感じられます。

フロア全体の天井高さを変えることが難しい場合は、リビングやダイニングの一部を吹抜けにするのも効果的です。

二つめは「階段」です。階段ホール自体を小さめにするか、反対にゆったりとした階段をリビングの一角に取り込むかなど、設計に合わせた様々なプランが考えられます。

三つめは「スキップフロア」です。空間をずらしながら繋げるスキップフロアは、狭さを感じさせない大らかな空間構成で人気があります。

一方、ひとつながりの大空間となるため空調が効きづらいなどのデメリットもあります。

■ プライバシーの問題に注意

特に都心部の狭い敷地は住宅密集地にあることが多く、日当たりや風通しの他、隣家との距離が近いのでプライバシーの問題に配慮した設計が必要になってきます。光と風を通すルーバーの設置などもおすすめです。

おうちがしあわせ 【さまざまな花粉症対策】

花粉症の人にとって、春は憂鬱な季節かもしれません。今や国民病と言われる花粉症。さまざまな対策をご紹介します。

■ バリエーション多彩なマスク

花粉症対策といえば、まず思い浮かべるのがマスク。マスクの匂いが気になる方には、ハーブなどの香りがついているものをおすすめです。反対に、活性炭を練りこんだマスクもあり、電車やオフィスでの匂いをカットしてくれます。

「見えないマスク」と言われる花粉ブロックプレーも人気が高まっています。PM2.5もブロックできるもの、メイクの上からでもOKなものなど、様々な種類が販売されています。



■ ヨーグルトは効果実感の声多数

花粉症に効くとされる食品やサプリメントは多くありますが、特に取り入れやすく、効果を実感したという声が多いのがヨーグルトです。

効果を実感するためには、花粉症の症状が出る2～3ヶ月前から毎日食べるのがおすすめ。継続するために、毎日の習慣にすると良いですね。

■ 減感作療法

減感作療法とは、症状を薬で抑えるのではなくアレルギーの原因を少しずつ摂取して体質を変えていくという新しい治療法です。1日1回、舌下にアレルギーを投与し、段階的に過敏性を減少させていきます。

長い年月(3～5年)がかかり、すべての人に効果があるとは限らない治療法のため、必ず医師に相談する必要があります。

